

災害に強い福祉のまちへ 本当に前へ進めるためにがんばります



日本共産党町会議員

議会にとつても、住民にとつても
なくてはならない町会議員

旧来からの町政の転換を図った現町政。これを本当に災害に強い、福祉のまちへ前進させるためには、議員の働きと住民の運動が不可欠です。

8期32年、議会にも、町政にも通じ、

住民のみなさんと力を合わせる日本共産党の町会議員、そして、町職員の持てる力を全面的に發揮させる議員こそ、町政を前進させるためになくてはならない議員ではないでしょうか。

議32年間休まず一般質問400項目超え、
議員提案は40件と断然トップ

日本共産党の町会議員は、32年間、定期議会ごとの一般質問を一度も休むことなく続け、その数400項目。議員提案も40件と、葉山町議会の中で質問回数と

議員提案は断然トップです。
議会運営では、若い議員からも相談を受け、党派を越えて信頼され、議会運営委員長を任せています。

葉山町政をリードしてきた
日本共産党の2議席

日本共産党は議案提案権のある2議席を力に、町政の監視役として、また、町民のみなさんの願い実現のため、多くの成果をあげてきました。

共産党の提案で
実現しました！

- 小児医療費助成を小学校2年生まで拡大
- 子宮頸がん予防接種助成を実現
- 住宅リフォーム助成制度を県内で初めて創設
- 公立学校のトイレの改修



みなさんと力をあわせて全力をつくします
—日本共産党町会議員のお約束

- 県下最下位の葉山町の消防力を増強するため、消防分署を新設。人員と整備を充実。
- 上山口小、一色小の早期耐震化。住宅の耐震補強工事助成制度の復活。
- 防災行政無線の機器の更新。戸別受信機の設置。
- 森戸川、下山川への津波の遡上
- 対策。避難場所・道路を整備
- 国民健康保険料の年2万円の引き下げ。
- 小児医療費を中学卒業まで無料化。
- 中学校給食の実施。
- 特別養護老人ホームの増設で待機者をゼロに。